

## 令和5年度 院生・修了生研究支援事業研究実施要領

紫 漣 会

- 1 事業の趣旨を踏まえて、研究目的を達成するように、計画的、協働的に研究を実施すること。
  
- 2 研究費は、研究遂行に必要なことに適正に用いること。  
支出することができるのは、以下のとおりとする。
  - (1) 消耗品費
  - (2) 印刷費（文献複写等含む）
  - (3) 交通費
  - (4) 図書・資料購入費（研究終了後に研究科全体で活用できるようにすること）
  
- 3 研究費の支出が不適切な場合には、返金を求めることがあるので十分注意すること。
  
- 4 研究終了後、指定された期日までに研究報告書を作成し、研究成果物とともに、紫漣会役員（担当教員）に提出すること。研究報告書の様式は（別紙様式1）を参照すること。

## 研究報告書

### 1 研究期間

〇〇〇〇年〇月〇日～〇〇〇〇年〇月〇日

### 2 研究組織

代表者

共同研究者

(助言者)

### 3 研究の目的

### 4 研究の経過

- 〇〇〇〇年〇月〇日 研究協議。 研究の進め方について協議を行う。  
〇月〇日 〇〇〇を訪問し、聞き取り調査を行う。  
〇月〇日 関連する研究団体の研究発表会に参加する。  
〇〇〇〇年〇月〇日 研究協議。聞き取り調査の結果について、研究発表会における  
知見及びそれまでの調査内容を踏まえて、分析し協議する。  
〇月〇日 研究協議。研究のまとめを行う。

### 5 研究成果の概要

### 6 会計報告 (別紙様式 2 「会計報告書」)

(別紙様式 2)

〇〇〇〇年度 紫漣会院生・修了生研究支援事業会計報告書

総括表	
紫漣会研究支援金総額	50,000円
支出総額	円
差引残高	円

【支出内訳】

No.	月日	項目	支出額	備考

以上、領収書（レシート）を添付し、紫漣会院生研究支援事業の会計報告とします。

〇〇〇〇年〇月〇日

研究代表者氏名		印
研究員氏名		印